

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度第11回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告（公開）

地域協議会会長会議について

### （2）協議（公開）

地域協議会の課題等について

令和3年度中郷区地域協議会活動報告会について

### （3）その他

「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり」をテーマとした各種事業の予算計上について

ウイズじょうえつからのおたよりの配布について

素敵な自分にアップデートの配布について

## 3 開催日時

令和4年1月20日（木）午後6時00分から午後7時00分まで

## 4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦、松原 功  
宮川昇藏、陸川陽一

・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、内藤香織次長（総務・地域振興グループ長兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ長、教育・文化グループ長  
総務・地域振興グループ・内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは 〕

市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記

## 8 発言の内容（要旨）

### 【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

### 【竹内（靖）会長】

挨拶

### 【内田班長】

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【竹内（靖）会長】

会議録確認：「松原功」委員と「宮川昇藏」委員に依頼。

報告事項(1)の地域協議会会長会議について事務局の説明を求める。

### 【内藤次長】

資料N o. 1-1 に基づいて説明。

### 【内田班長】

資料N o. 1-2 に基づいて説明。

### 【竹内（靖）会長】

今ほど地域協議会会長会議の内容と令和4年度の地域活動支援事業の実施方法について説明があった。会議には私が出席したので私の感想も報告する。出席はしたがその場での発言は控えさせてもらった。皆さんのところへ資料として議事録をお配りしてあるが、見ていただくと分かると思うが、非常に残念な会議だったかなと感じている。行政に対する苦情などが多く、上越市地域協議会の発展性や希望的な要素がまったく見つからない会議だったと思う。発言があった中には、地域協議会委員の大半の人が嫌々行っているような発言をされるなど、その様な傾向のある発言が殆どだった。中郷区ではそんなことはないが、その場で否定する発言ができなかったことについて委員の皆さんに謝罪する。後日、自治・地域振興課へ申し入れをしておいた。議会の総務常任委員会の意見交換会は延期され、どの様な提言をされるのかわからないが、28区地域協議会の不平等をとりまとめたような提言であれば私は従うつもりはない。中郷区は中郷区のスタンスできちんとした上越市のモデルになるような地域協議会に作り上げていくことが大切だと改めて思った。あと、他区の会長が自分自身のことを後期高齢者だと言っており、地域協議会はそんな人たちの集まりだとの発言もあり、

あらためて周りを見ると、私が最年少なので、そうなのかなと思った。私が会長となっているのは、前会長や前々会長が我々のような未熟な若手にきちんとバトンを渡してサポートしてくれているからで、そんな地域の繋がりが他の区よりはすごく強いんだと改めて感じた。その辺については皆さんに感謝させていただきたいと思う。中郷区の地域協議会のあり方について1本の筋が通っている姿勢を見せていく必要があると感じた会議であった。それでは、質疑を受ける。

#### 【高橋（達）委員】

資料についてもひととおり確認した。基本的には、本来地域協議会はこうあるべきだと思った。諮問を受け地域活動支援事業の審査だけ行い終わるような地域協議会では何の進歩もないのではとの思いもあった。地域を元気にする提案事業は4~5年前に提案しようとしたが、当時の事務局より非常にハードルが高いとの説明を受けて、まとめ上げられなかった事実がある。今回は是非、活用したいと思っているので、勉強して自主的審議事項で図っていきたいと思っている。また、中郷区独自の事業を展開していくうえで、防衛省の調整交付金の使途も地域協議会で勉強しながら自主的審議事項で協議していきたいので、地域活動支援事業の審査等については、事務局にお任せしたいと思った。審査の経過や結果については、その都度、報告を受ければよいと思うので、市の提案どおり進めてもらうのがいいと考えている。

#### 【竹内（靖）会長】

今ほど高橋（達）委員より、資料No.1-1の(3)地域協議会への期待の部分についてすごく前向きないい意見があった。地域を元気にするために必要な提案事業について、頸城区で事例はあるそうだが、その辺も併せて、防衛省の調整交付金についても勉強して自主的審議事項の中に含んで考えていければと思っている。そんなことも念頭に入れながら担い手対策の解消に繋げていければと思う。中郷区の自立した地域協議会というものを作っていきけるのではと思っている。

他には、資料No.1-1の(2)目指す地域分権の部分では、当然、行政、地域、地域協議会の協働というのが我々として一番基本的なスタンスの考え方で、我々中郷区としては市が何をしてくれるかということ議論するのではなく、自分たちが行政と共に何ができるのか、何をやるべきかを基本的な考え方に持っていきたいと思う。

他にどうか。

#### 【宮川委員】

方向性をはっきりとしてもらえば、それでいい。

**【竹内（靖）会長】**

この後、総務常任委員会の意見交換会の中でもちょっと触れるが、令和 4 年度の地域活動支援事業の審査に関する部分だが、高橋（達）委員は事務局に一任ということで、私もそれでいいと思うが、ただ、事務局というと総合事務所の職員だけになるということで審査がしづらいのではないかと考えていて、そこに地域協議会の会長・副会長くらいが加わった方がいいのではと考っている。私もできれば仕事量を増やしたくないが、「提案事業で採択されるもの」と「採択されないもの」が出た時に行政に批判が生ずると地域協議会としては後ろめたさを感じるような気がするので、他の区のやり方とは違って来るかもしれないが、中郷区のやり方としては総合事務所職員と地域協議会委員 2 人で、審査を行ってはと考っているがどうか。

**【高橋（達）委員】**

総合事務所職員が提案事業の活動実態を知らない面もあったりする時に、オブザーバー的な存在として地域協議会から 2 人ほど入って行うのがいいかと思う。審査といっても月に何回もやるわけではないので大変とは思いますが、2 人入っていただき、事務局に丸投げすることのないようにしてはどうかと思う。ただ、そういう構成が可能かどうかである。

**【内田班長】**

基本的には市が審査するが、そこに会長等が入っていただくのは問題ないと思う。

基本的な審査基準については、令和 3 年度の審査基準を踏まえて行うので、その辺についてはご承知おきいただきたい。

**【竹内（靖）会長】**

プレゼンを行うか。

**【内田班長】**

今までどおり行うことで考えている。

**【竹内（靖）会長】**

それでは市主体の審査に地域協議会より 2 人参加することとする。本日、欠席者もいるが、どうしても審査員に加わりたいという方はいるか。

・・・意見なし・・・

いないようなので中郷区の場合、令和 4 年度の地域活動支援事業の審査等について

は、市主体の審査に地域協議会より会長、副会長が参加して行うこととする。詳細な審査基準等は事務局の方で募集開始前までに明確にさせていただき、住民周知についても願います。

特になければ、報告事項(1)の地域協議会会長会議については、これで閉じることとする。

続いて、協議事項の(1)地域協議会の課題等について事務局の説明を求める。

#### 【内田班長】

資料No.2に基づいて説明。

#### 【竹内(靖)会長】

説明のとおりである。4つの議題について意見交換させていただきたいとの案内がきている。そのために本日地域協議会を開催させていただき、皆さんの生の声を聞いて私の方でまとめられればいかなと思っていましたが、コロナの急増や大雪でもあるため時間短縮で行うこととした。その代わりにヒアリングシートを作成してきたので、そこに4つの議題について意見を書いていただき、今月末までに私のところか事務局に提出してほしい。簡単に説明するが、まず、地域協議会の課題ということで最初にあるが、皆さん地域協議会委員になられて長い方もいるし1期目の方もいる。本当に生で感じられたこととか、これからこういう地域協議会であってほしいとか、そんな素朴な意見で結構である。もっとこうあるべきだとか強い意見でもいいので、自由に記入してほしい。2つ目の地域活動支援事業については実際は4年度までで、令和5年度からは方向性が変わってしまうので、地域活動支援事業の課題といってもそんなに考えにくいですが、この間の会長会議の他の区の話を見ると、この事業にものすごく執着している区もあって、どうしてもこの事業が必要で継続してほしいというようなニュアンスの話もあるが、先ほど話したとおり、我々中郷区にとっては他の財源をいかに自主的審議事項に繋げて予算付けしていこうかという課題があるので、地域活動支援事業の課題についても、皆さんの生の声を書いていただければと思う。次に令和4年度の地域活動支援事業の審査については、今ほど皆さんからご意見をいただいたとおり、市主体の審査に会長副会長が入ってチームを作って審査を行うということで、回答させていただく。次に地域自治区制度のあり方の課題とあるが、言葉にすると難しいような感じだが、皆さんもいろいろ勉強しながら記入してほしい。最後に、その他として、なんでもいいので地域協議会に関することであれば、できるだけ前向きな建設的

な意見をお願いしたいと思う。ヒアリングシートについては月末までに私のところから事務局へ提出してほしい。皆さんからいただいた意見については、次回の地域協議会の時までにまとめて、皆さんと情報共有させていただきたいと思っている。以上であるが、皆さんから何かあるか。

**【高橋（達）委員】**

1 つだけ気になっている。地域協議会の期待の中で、地域協議会に対して市長から諮問され、それに対して答申するといった大切な業務があったが、その辺がどうなるか見えないので、そこはチェックしていただきたいと感じている。これは、地域自治区制度のあり方の課題になるか、地域協議会の課題になるか、どちらかはわからないがその辺が気になっている。以前に、総合事務所の守衛の問題やガス水道局の移転の問題があったが、あのような案件が諮問事項としてあがってこないということが自治区制度のあり方において疑問を感じるところで、我々の存在が疑問となったことがあったので、そんな観点からどうなっていくのかわからない状況である。

**【竹内（靖）会長】**

その辺について、事務局に情報はあるか。

**【名倉所長】**

諮問答申については、変更するようなことはない。今までどおり行う。

**【陸川（陽）委員】**

私はまだ1期目ということもあって、全然わかっていない部分も多いので、勉強しながら思ったことを書いていくくらいしか今は思いつかない。いい勉強になると思っている。

**【荒川委員】**

私自信も自治区というものをよく理解していない部分も多いので、いい勉強になる。

**【松原委員】**

竹内（靖）会長がヒアリングシートを用意していただいたのをいろいろ考えながら書いていきたいと思う。

**【竹内（靖）会長】**

あまり難しく考えないで率直に書いていただければいいと思う。言葉的には難しい部分もあるが、あくまでも中郷区の地域協議会委員の一人として、こうありたいとか、地域に対する思いとか、そんなことを含みながら書いていただければいいと思う。時

間が短くて申し訳ないが、よろしくお願ひしたい。

**【高橋（京）副会長】**

私も任期的には短く、なかなかピンとこないところもあるが、この地域協議会として私たちが持つ意見がどんな形で市とタッグを組んでいけるのか、本当に私たちが思っていることが市にどんな形で捉えられているのか、また、そこの温度差があって私たちが熱くなっている部分が市の方に伝わっていくうちに冷めちゃっているような感覚がどうも否めないが、でも、声を発していかなければ、いつまで経っても通らないことだと思うので、本当に皆さんと同じで少しずつ勉強しながらやっていきたいと思っている。

**【竹内（靖）会長】**

今日の地域協議会は本当は非公開で行うつもりだったが、行政との協働を一つのスタンスとして行う中郷区地域協議会の姿勢を議員の皆さんや他の区地域協議会の会長さんなどに聞いてほしいと思い公開とした。また、今までは地域活動支援事業の審査を長い時間をかけてやったり、自主的審議事項を協議しても予算的な関係で解消できなかったり結果を出せないこともあったが、防衛省の予算や地域独自の予算を活用しながら中郷区地域協議会として事業を提案していくことになっていくと思うので、新しい市政に我々も足を向けて一緒にやっていきたいと思っている。

特になければ、協議事項（1）地域協議会の課題等について、これで閉じることとする。

続いて、協議事項の（2）令和3年度中郷区地域協議会活動報告会について事務局の説明を求める。

**【内田班長】**

資料N o. 3-1 に基づいて説明。

**【竹内（靖）会長】**

コロナ禍の状況が先が見えないところだが、3月12日の土曜日、午後1時30分から、は一とぴあ中郷のホールで行う予定で計画させていただく。人数等の関係もあるが、例年通り町内会長、住民団体、地域活動支援事業の採択団体には案内を送付したいと思っている。また、新たな自主的審議事項もあるので、そういう関係も踏まえて考えていきたいと思っている。地域活動支援事業の事例発表については、事務局案では中郷区さとまる学校と中郷区老人クラブ連合会の2団体であるが皆さんから意見はあるか。

・・・意見なし・・・

特に無いようなので事例発表はこの2団体とする。その他に地域活動支援事業の活動というわけではないが、今回、中学生がスキーで非常に優秀な成績を収めており小学生も新入部員が増えたということで、これまでの地域活動支援事業の成果があったのではないかと考えている。タイミングが合えば生徒の紹介や成績などを報告してもらってはどうか。

**【高橋（達）委員】**

子ども達とコーチ陣を含めて調整をしてみるが、学校との協議についてはさとまる学校にお願いしたい。

**【竹内（靖）会長】**

了解した。大会結果とか少し感想や地域活動支援事業をどのようなところに活用したかなどのお話をしていただければと思っている。これを含めると3団体ということになるので、時間調整をさせていただく。令和4年度の地域活動支援事業については、事務局から最新の情報を提供してもらおう。新たな自主的審議事項については私の方で少しまとめてみたいと思っているが、地域を元気にする提案事業や調整交付金の話を少し交えて、今後の自主的審議事項はこうなるというようなPR的なものが簡単にできればと思っている。次回の地域協議会で相談させていただきたい。最後に意見交換会となるが、そのやり方も皆さんの意見を聞きながらどのようにやったらいいか考えていきたい。

**【高橋（達）委員】**

女性がたくさん参加してもらえるような対策がとれないかと思っている。町内会長さんに意見を求めても批判のような意見が多いため、若い子育て世代であれば、建設的な意見が多く出るのではないかと。何かいい方策はないか。

**【陸川（陽）委員】**

そういう若い子育て世代からの参加を募るのであれば、何かのイベントと併せるとかすれば集まり易くなるかと思う。

**【竹内（靖）会長】**

スキーの発表も予定に入れたので、その関係の保護者にも動員をかけながら、学校や保育園などの興味を示すようなテーマを報告会の宣伝に含められればいいが、ただ単に地域協議会の活動報告会をしますよということでは堅苦しい気がする。このあたり



については、考えさせてほしい。また、皆さんの方でも思いついたら意見してほしい。

特になければ、協議事項(2) 令和3年度中郷区地域協議会活動報告会について、これで閉じることとする。

事務局他に何かあるか。

#### 【内田班長】

ウィズじょうえつからのおたよりの配布について

素敵な自分にアップデートの配布について

#### 【竹内(靖) 会長】

こここのところの大雪で非常に道路、特に通学路関係だが状態の悪い日が続いている。市からは迅速な対応を取っていただいているので有難いが、保護者目線で見られると、まだ納得のいくようなことにはなっていない、結構雪に対する連絡をいただいている。皆さんの方でも子どもの下校時に見かけるようなことがあったら一声かけていただだけでも見守りになるので、よろしくお願ひしたい。先日、パトロールをしていたら、ロータリーで飛ばした雪山で遊んでいる児童を見つけて、ドキッとしたことがある。どんな些細なことでもいいので、皆さんが気付いたことがあったら、情報を共有していきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

委員の皆さんから、何かあるか。

#### 【松原委員】

今、除雪関係の話が出たので話をする。地域によってはボランティアで除雪を行っている方がいるが、その人がもしいなくなったらどうなるかという話だ。一例をあげると三ツ屋町内会の二本木駅に入る道路は去年の除雪と比べると30~40cmくらい狭くなっているため、両端を近所の方が毎朝除雪してくれている。そんな人たちに何かしらの特典というか、日の目を当ててあげたいという気持ちである。各地にそういう人はいると思うが皆さんはどう思われるか、そういう人たちがやれなくなったらどうなるのかということもあるので、会長の意見を伺いたい。

#### 【竹内(靖) 会長】

あくまでも個人的な意見だが、私の住んでいる近所の家も高齢化で一人暮らしや二人暮らしの高齢者が多くなっているが、その都度、時代の流れで近所とコミュニケーションがとれているとそれが若い世代に繋がっていくような気がする。ただ、自分の仕事があったり自分の家だけで精一杯のところもあるが、そんなところは近所付き合

いの中で助け合っていくような形で繋がっていけばと思っている。特典については、必要ではないとは言わないが、なかなか難しく、お互いの自助、共助、公助という性質の中でいえば、助け合いながらやっていくというのが必要ではないかと思う。

#### 【松原委員】

当町内会の事例であるが、いつもボランティアで仕事をしてきているので謝礼を持っていったら「そんなつもりでやっているのではない」と逆に怒られたこともあるので、そういうことではなく、こういう人がいらっしゃるということを皆さんに知ってもらうのも必要だと思っている。こういうボランティアの人は表に出たがらない人だから、なんらかの機会に皆さんにさり気なく周知ができたらと考えている。

#### 【竹内（靖）会長】

除雪の拡幅については、私も若いオペレーターに言うが、「絶対に端に寄るな」と指導をする。10～20cm手前でやめておくようにと。プロ意識を出すとぶつけて壊してしまうことになるので、多分駅前の業者もそういう指導を受けているので、そんな除雪になるのだと思う。オペレーターも入れ替わりの年代で、熟年から若手へと交替する業者が増えている。

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、2月24日(木) 午後6時00分から、「中郷コミュニティプラザ」で行うこととする。

(終了 午後7時40)

## 9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。